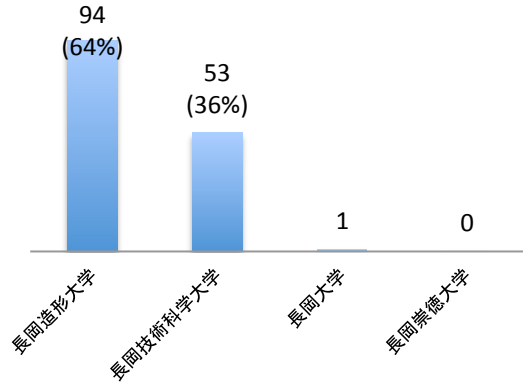


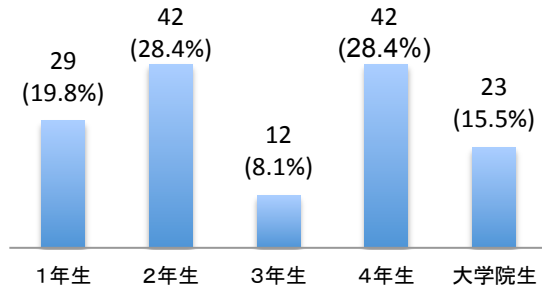
第1回緊急支援事業 結果報告書

作成日：2020年5月26日
作成者：和田桂佑

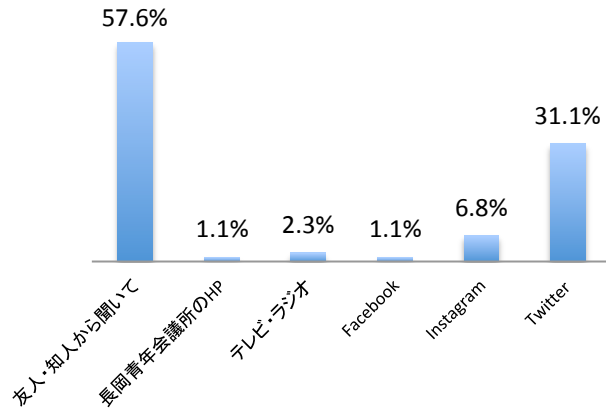
1、あなたの学校名を教えてください。



2、あなたの学年を教えてください。



3、今回の支援はどこで知りましたか。



4、コロナで仕送りは変化しましたか。

コロナ以前の平均金額：50,000円
コロナ後の平均金額：49,000円

コロナ後、仕送りが減った学生と増えた学生がいたため、平均とは変わらなかった。

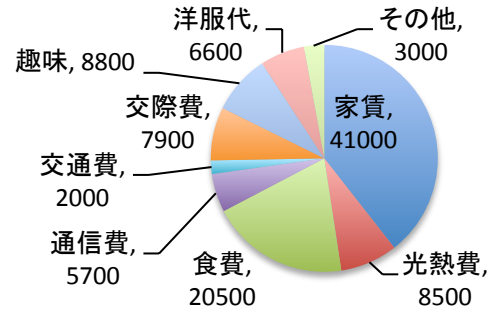
5、アルバイトで仕送りは変化しましたか。

アルバイト以前の平均金額：50,000円
アルバイト後の平均金額：16,000円

コロナ後、アルバイト代が平均して、34,000円減った。

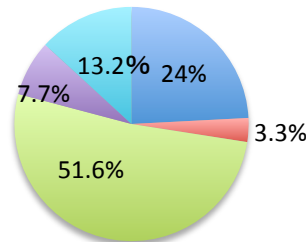
6、出費の内訳

コロナ後の平均出費額：104,000円



7、今必要な支援

■ 現金 ■ マスク ■ 食料 ■ 学費 ■ その他



◆実施日：2020年5月2日（土）

12:00～17:00

◆会場：ハイブ長岡

◆配布開始から終了までの時系列

12:00 配布開始

12:18 列が100人に到達

12:45 配布終了

◆提供した支援品：100セット

◆支援品を渡せなかった学生：約50人

◆アンケート回答数：148

◆出身都道府県：36都道府県

<考察>

今回の調査では会場近くに住む長岡造形大の学生が多く、支援の情報源として口コミとTwitterが大半を占めた。アルバイト代はコロナ前後で大幅に減ったことが顕著に示されている。コロナ後、出費としては食費、洋服代、交際費と答えている学生が多かったことから、アルバイト代などの収入が減った分、趣味や生活費を削っている学生が多いと思われる。また今必要な支援としては食料と現金、学費が大半を占めた。